



SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長・梅村 良輔 幹 事・田中丸善弥

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内

TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日)

TEL 0956-23-8181

<http://www.sasebo-rc.jp/>

E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 4 月 18 日

第 3,021 回例会

NO 37

《本 日》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 59 名・免除者欠席 10 名・欠席 6 名・ビジター 0 名 ・出席率 78.67 %

《前々回》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 56 名・免除者欠席 8 名・欠席 11 名・メイクアップ 11 名・修正出席率 100.00 %

会 長 挨 拶

会長 梅村 良輔さん

カルヤン・バネルジーRI会長メッセージ
「飢餓に取り組む」について

私たちが今日直面している最も緊急性を要する人道的危機の一つ、「飢餓」と闘うために、ロータリーがどのような活動をしているか考えてみましょう。



必要とする人が手に入れることができるか

私たちが食料不足について語る時、私たちが直面する問題はそれが常に局地的なものであるということは、周知の事実であると考えます。私たちの世界では人々が食べるには十分過ぎるほどの食料が生産されています。問題は、食料を必要としている地域で手に入れることができるかどうか、また、最も貧しい地域の人々が安定的に食料を得る手助けができるかどうかです。

世界の多くの地域では、自分たちが食べていくぎりぎりの食料しか生産できません。ほんの数か月の異常気象、それどころか、たった1度の嵐でさえ、大惨事を引き起こしかねないのです。不幸なことに、こうした食料供給に最も打撃を受けやすい地域ほど、惨事が起きて、世間の関心を集めることはほとんどありません。

根本的なところから、長期的に取り組む

しかし、ロータリーは、この点において大きな強みを発揮します。世界中の多くの地域

に存在すること、危機が発生した際にそれを察知し対応する能力がそれです。しかしながら、それにもまして重要なのは、飢餓に根本的なところから、長期的に取り組んでいる、私たちの献身です。(ロータリーの友4月号より引用)

北朝鮮のピョンヤンに行くと、表は綺麗に飾られているが、一歩裏に入ると悲惨な状況であるというのはご存じのとおりです。先日の、4月13日には、人工衛星と称して事実上のミサイルを発射し、1分10秒で爆発散逸してしまいましたが、それにかかった予算は700億と聞いています。それは、1900万人の北朝鮮人民の年間食糧費に匹敵する金額という話で、それを1発で発射し無くしてしまっただけで、駆け引きにつかう意図があったにしても、高い代償といえるのではないのでしょうか。

例 会 記 録

○ロータリーソング「我らの生業」

幹 事 報 告

幹事 田中丸善弥さん

1. R1第2740地区ガバナー 岩永 信昭さん
地区大会実行委員長 田嶋 英夫さん
ホスト 長崎北東ロータリークラブ
会長 古賀 明さん
地区大会ご出席・ご協力のお礼が届きました。

2. 第2740地区 地区国際奉仕統括委員会

地区ロータリー財団委員会委員長

石坂 和彦さん

第3回ロータリー財団委員会および財団奨学・学友委員会開催について（ご案内）

日時／2012年5月12日(土) 13:00～16:00 会議

会場／長崎インターナショナルホテルにて

出席者／地区ロータリー財団委員会

玉野哲雄 会員

3. (公財)ロータリー米山記念奨学会

「ハイライトよねやま145号（2012年4月13日発行）」が届きました。

4. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ更新のお知らせ

4月13日です。

5. 第5グループガバナー補佐 山本 浩平さん

第6グループガバナー補佐 坂井 智昭さん

IM主管クラブ 佐世保中央ロータリークラブ

会長 田代 博之さん

2011～2012年度 第5・6グループ IM収支決算書送付について

その他の報告

■次年度幹事

円田 浩司さん

次年度の組織図表ならびに活動計画表を配布しています。ご確認願います。

次年度大委員長ならびに小委員長の皆様には事業計画書提出のお願いを入れております。小委員長から大委員長への提出は連休前まで、大委員長から私への提出は5月9日までとなっております。日程の都合上、タイトなスケジュールとなっておりますが、ご協力ご理解をよろしくお願い致します。

また、次年度理事、監事、小委員長、副委員長の皆様、5月9日18:30よりセントラルホテル佐世保にて大委員会を行う旨の案内も入れております。万障お繰り合わせの上、ご出席をよろしくお願い致します。



■長崎国際大学RAC

ロータリーアクト委員会 増本 一也さん

長崎国際大学RACの第1回例会が、4月12日(木) 18:30より、ホテルオークラJRハウステンボスにて行われました。



佐世保RC 田中丸善弥幹事が講師として卓話をされました。

新入会員が4名入り、その他7名の見学者が来られていました。



卓話に聴き入る学生の皆さん



田中丸善弥幹事による卓話

○リーダーシップフォーラムのご案内

日時／平成24年4月21日(土)

受付開始 10:30 点鐘 11:00

会場／長崎国際大学 2201教室にて

○次回長崎国際大学RAC例会のご案内

日時／平成24年4月26日(木) 18:30

会場／ホテルオークラJRハウステンボスにて

■親和アートギャラリーのご案内

鬼木 和夫さん

親和銀行の別館に所蔵してあった美術品を、このたび旧九州銀行の社屋に移動し、「親和アートギャラリー」として一般公開できる運びとなりました。これらの美術品をどういった理由でコレクションすることになったかの経緯は、私たちの先輩方が、戦後この美術品が特に海外に散逸するのを防ぐことを目的に収集を始め、その後日本を代表する美術的価値のあるものも合わせて収集したというものです。



公開は無料ですが、各支店にて入場整理券を受け取られ、所定の事項をご記入の上ご覧いただきたいと思っております。なお、来週の例会の後、ご案内いたしますのでお時間のある会員の方々は、どうぞご見学ください。

朗遊会より

朗遊会幹事 松尾 文隆さん

「第4回 朗遊会」開催のご案内

日時／平成24年4月21日(土)

スタート 11:30 予定

場所／佐世保カントリークラブ

参加費／2,000円

ロータリー3分間情報

出席・例会委員会 委員長 高橋 理一さん

4月は雑誌月間です。「ロータリーの友」では、それにちなんで、ロータリーの雑誌について紹介がありました。30の地域雑誌と『THE ROTARIAN』を総称して、「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」といいます。各地域雑誌では、その発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、『THE ROTARIAN』から指定される記事を、その地域で使われる言語に翻訳して掲載しています。



国際ロータリー(RI)の機関誌『The Rotarian』の前身『The National Rotarian』が創刊されたのは1911年1月です。この雑誌は、創刊号の中でロータリーの創始者ポール・ハリスとチェスリー・ペリーが書いているように、「すべてのロータリークラブだけではなく、すべてのロータリアン」へメッセージを伝える手段でした。

そして1915年、イギリス・アイルランドで最初の地域雑誌が創刊されたのを皮切りに、地域雑誌が創刊していきました。日本では、「ロータリーの友」が1953年に創刊されました。最も最近創刊されたのは、ポーランド・ウクライナの「Rotarianin」で2004年です。

発行部数については、1位が『THE ROTARIAN』の50万部、2位がインドの「Rotary News」の9万7,630部、3位が「ロータリーの友」の9万6,600部で、最少の発行部数は、ブルガリアの「Rotary in the Balkans」の2,450部でした。

慶 祝

出席・例会委員会 見藤 史朗さん

○永年会員表彰

松尾 弘司さん (50回)

田中丸善保さん (43回)

○出席100%表彰

黒木 政純さん (10回)

長富 正博さん (7回)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 大久保利博さん

梅村 良輔会長、米倉洋一郎副会長
芹野 隆英副幹事、才木 邦夫さん
副島 正義さん、山縣 義道さん
石井 正剛さん、鬼木 和夫さん
中村 徳裕さん、佐保 榮さん
福田 金治さん、有菌 良太さん
松本 由昭さん、橘高 克和さん
松尾 文隆さん、大野 高広さん
佐々木秀也さん、立石 徳雄さん
加納洋二郎さん

大神邦明さんの卓話に期待し、ニコニコします。

松本 英介さん、井上 齊爾さん
安福鴻之助さん

カネモチ、イケメンの大神邦明さんの卓話に、追っかけ女性が4~5人出席したいという情報が入っていますが、果たしてどうか？ そちらに期待しています。また「しらふ」で卓話が出来るか心配しています。

西村正一郎さん

発展するベトナムについて大神さんの卓話を楽しみにしています。

円田 昭さん

先週木曜日に佐世保CCにて行われた九州アマチュア選手権長崎県予選にて予選通過のお祝いと、前渡しした10,000円が20,000円になって返ってきました。坂本君お疲れ様でした。

黒木 政純さん

出席100%表彰ありがとうございます。



ニコニコボックス 本日合計 25,000円
累計 778,000円

卓 話

『ホーチミンを訪ねて』

パスト会長 大神 邦明さん

ベトナムに行った理由は…

福岡空港にてお会いした、わがクラブ元メンバーのS食品の社長が、ホーチミンに行く!という、しかも蟬でも取りに行くような恰好。別れ際に、ホーチミンにはマーマレードというところがあるが、本当に良いところだから行った方が良い!と言われ、うらやましくなって行きたくなりました!

ホーチミンでは、ベトナム高木という縫製工場をまず訪問しました。日本の比ではないような設備。日本人は工場長一人のみで、あとはベトナム人。ショーツや猿股を作っており、日に6,800枚、年に170万枚を作っているとのこと。

組合交渉は、毎月あっていて大変だが、6,400円の月給が、150%アップした程度で、まだ大丈夫。ちなみにベトナムのGDPは、一人当たり年3,000ドル。

労働者には子持ちの女性が多いが、独身が多い。子供が生まれたあと逃げる男性が多いとのこと。

次に、サイゴンメカニカル&キャスティングを訪問。ベトナムは中国に比べて不良品が少なく、ここでは、東芝のモーターの枠を作っていました。スクラップを素材として溶かし

て使っていました。ベトナムには製鉄所がなく、国内のスクラップが材料。ヘルメットもなく、素足でマスクもなしに働いていました。ここは、唯一の国営の工場でしたが、民営化となりました。労働組合はそんなに苦労していないとのこと。

ベトナム戦争の影響がどのくらい残っているかと心配しましたが、ホーチミンの街は美しく、大きな街路樹も綺麗に残っていました。

ベトナム概要

- 【国名】 ベトナム社会主義共和国
- 【人口】 約8,602万人(2009年平均)
都市部:約30% 地方部:約70%
- 【面積】 約33万km²(日本の0.87倍。九州を除いた面積に相当)
- 【民族】 京族(約90%)、53の少数民族
- 【宗教】 大乘仏教(80%)、カトリックなど
- 【政体】 社会主義共和国(共産党一党独裁)、常務委員(国会)、政府首相(各省)、国家主席(人民軍)
- 【行政】 58省、5直轄都市(ハノイ、ホーチミン、ハイフォン、ダナン、カントー)
- 【南北】 南部:熱帯性気候、雨季、乾季(28℃~34℃)
ホーチミン市を中心の経済は大、農業メコンデルタ人は大らかで楽観的、肌黒、日系企業約200社
北部:亜熱帯性気候、四季(零下~26℃)
政治中心、経済に乏しい、伝統を大切、辛抱強い
- 【識字率】 90.3%(1999年)
- 【法定最低賃金エリア別】 2011年 67~96ドル/月

週報No.36 4月11日号訂正のお願い

地区大会当日参加者について記載もれがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
参加者 山縣 義道さん

次回例会予告

卓話予定者

長崎県美術館 館長 米田 耕司様
「ジュディ・オング倩玉 木版画の世界」

(今週の担当:有蘭 良太)
(カメラ担当:久富 洋一)

クラブ会報委員会

委員長 中村 徳裕 委員 松本 由昭・大野 高広
副委員長 有蘭 良太 久富 洋一・佐藤 丈治